

氷見市議会産業建設委員会会議録

令和元年9月11日(水)
氷見市庁舎議事堂委員会室
開会 午前 9時59分
閉会 午前11時53分

- 1 案 件 令和元年9月定例会において産業建設委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 5名
松原委員長、上坊寺副委員長、北委員、萩山委員、谷口委員
- 3 委員外議員 荻野議長、積良副議長、穴倉議員、屋敷議員、越田議員、萬谷議員、正保議員、竹岸議員、澤田議員
- 4 職務のため出席した事務局職員 坂本事務局長、横田主査
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、小野副市長、京田企画政策部長、藤澤総務部長、森田産業振興部長、大野建設部長、横山消防長、萩原商工観光課長、野村農林畜産課長、高田水産振興課長、神代ふるさと整備課長、釣賀道路課長、浜本都市計画課長、布野上下水道課長、安田消防総務課長、竹内予防課長、正保消防署長 ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 6人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・松原委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、議案第50号については賛成多数により、その他の案件については全会一致をもって原案を可決することに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
 - ・委員長報告は委員長に一任され、特筆事項は無しとした。氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和元年9月11日

氷見市議会産業建設委員長

松原博之

令和元年9月産業建設委員会付託案件表

令和元年9月11日(水) 午前10時

氷見市庁舎議事堂委員会室

- ◎ 消防本部 10:01~
- ・議案第50号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第3号)中
消防本部所管に係る事項……………説明書P. 22
 - ・議案第63号 氷見市消防団条例の一部改正について……………議案書P. 50
 - ・議案第64号 氷見市手数料徴収条例の一部改正について……………議案書P. 51
- ◎ 商工観光課 10:10~
- ・議案第50号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第3号)中
商工観光課所管に係る事項……………説明書P. 20
- ◎ 農林畜産課 10:26~
- ・議案第50号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第3号)中
農林畜産課所管に係る事項……………説明書P. 18
- ◎ 水産振興課 10:37~
- ・議案第50号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第3号)中
水産振興課所管に係る事項……………説明書P. 18
- ◎ ふるさと整備課 10:47~
- ・議案第50号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第3号)中
ふるさと整備課所管に係る事項……………説明書P. 18

【裏面へ続く】

- ◎ 道路課 11:03~
 - ・ 議案第 50 号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第 3 号）中
道路課所管に係る事項……………説明書 P. 10

- ◎ 都市計画課 11:26~
 - ・ 議案第 50 号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第 3 号）中
都市計画課所管に係る事項……………説明書 P. 22

- ◎ 上下水道課 11:35~
 - ・ 議案第 51 号 令和元年度氷見市水道事業会計補正予算（第 1 号）……………説明書 P. 41
 - ・ 議案第 53 号 令和元年度氷見市下水道特別会計補正予算（第 1 号）……………説明書 P. 61
 - ・ 議案第 62 号 氷見市水道給水条例の一部改正について……………議案書 P. 48

（注）一般会計における繰出金、給与費、財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

<p>消防本部 萩山委員</p> <p>横山消防長</p> <p>萩山委員</p> <p>横山消防長</p> <p>萩山委員</p> <p>横山消防長</p>	<p>消火栓補修費について。消火栓の破損は県土木が発見したが、市の調査では発見できなかったのか。</p> <p>市独自で調査した際には、しばらくは大丈夫であると判断した。</p> <p>他にも同じような箇所があるのではないか。</p> <p>今後、調査した結果をもとに県土木と協議していく。</p> <p>冬期間を迎える前に、全体を把握する必要があるのではないか。</p> <p>全体の把握に努める。</p>
<p>商工観光課 谷口委員</p> <p>萩原課長</p> <p>谷口委員</p> <p>萩原課長</p> <p>萩山委員</p> <p>萩原課長</p> <p>萩山委員</p> <p>萩原課長</p> <p>萩山委員</p> <p>萩原課長</p> <p>萩山委員</p> <p>萩原課長</p>	<p>インバウンド対策事業費について。モニュメントの設置場所は。</p> <p>比美乃江公園駐車場奥の東屋の横に設置する予定である。</p> <p>設置場所を決めた経緯は。</p> <p>他と比較して観光客だけでなく、市民のウォーキングの場所にもなっており、多くの方に利用されていること等を考慮し決定している。</p> <p>湾クラブの総会が富山県で次回、開催されるのはいつか。</p> <p>26か国と1地域が加盟していることから、頻繁に開催されるものではないと考えている。</p> <p>エクスカージョンの参加人数は。</p> <p>現在のところ不明である。</p> <p>氷見市内を見学していただく機会はあるか。</p> <p>比美乃江公園と番屋街を視察し、セイズ・ファームで食事をする予定になっている。</p> <p>市として、おもてなしの心が伝わるようなことを考えているか。</p> <p>歓迎交流会における市のブースでのおもてなしを考えている。</p>

萩山委員	情報発信の機会と捉えて、おもてなしの仕組みづくりを考えては。
萩原課長	車中での紹介も含め検討する。
上坊寺委員	<案件外質問>氷見市漁業文化交流センターについて。 リニューアルの進捗状況は。
萩原課長	公募型プロポーザルを実施した結果、株式会社乃村工藝社と7月に設計業務委託契約を締結している。
上坊寺委員	リニューアル後の運営方法は。
萩原課長	現在の委託での運営を継続し、ランニングコストや運営課題が判明した段階で指定管理者制度への移行を検討する。
上坊寺委員	来年の4月からの施設の稼働は可能か。
萩原課長	可能である。
農林畜産課	
萩山委員	鳥獣被害防止対策事業費について。羽咋市の食肉加工場での豚コレラの対策は把握しているか。
森田産業振興部長	近隣で豚コレラが発見された場合は、全頭検査を実施するため販売されることはないが、発見される前に販売される可能性はある。
萩山委員	対応が後手に回ることはないか。
森田産業振興部長	可能性としてはあるが、氷見市では捕獲数が多いことから早期に発見できると考えている。
萩山委員	早期に発見できるよう情報収集に務めていただきたい。
森田産業振興部長	県と連絡をとりながら対策を講じていく。
水産振興課	
北委員	<案件外質問>「氷見の浜」活性化シンポジウムについて。 8月24日に開催された「氷見の浜」活性化シンポジウムの意義は。
高田課長	全国の有効事例の発表及びパネルディスカッションを通じて、氷見の浜の活性化に繋げる目的で開催したものである。
北委員	今後の方針は。

高田課長	関係者と協議の上、可能性について検討を進めていく。
北委員	将来のビジョンは。
高田課長	現段階で具体的に決まっているものはないが、新たなチャレンジが必要であると考えている。
ふるさと整備課 萩山委員	団体営及び県単土地改良事業費補助金について。老朽化している加納潮止水門の更新工事を、上庄川の河川工事に含めた改修工事として県に働きかけをするような話にはなっていないか。
神代課長	水門は県の農林水産部の管理であり、河川改修は県の土木部の管理のため、そのような話にはなっていない。
萩山委員	県の土木部との費用配分は可能か。
林市長	河川事業の中で水門の費用配分は発生しないと考えている。
萩山委員	近年の異常豪雨により水量が増えていることから、治水施設として県に働きかけはできないか。
林市長	治水施設としての理論づけは難しいと考えている。
道路課 萩山委員	原子力災害時避難円滑化モデル実証道路改良事業費について。工事は来年度も続くのか。
釣賀課長	今年度と来年度の工事になる。
萩山委員	避難経路で他に補修が必要な箇所はないか。
釣賀課長	今回は対応が必要な箇所を限定して補修を行う。
萩山委員	将来的に改良が必要な箇所の検討はしたのか。
釣賀課長	改良が必要な箇所はないと考えている。
萩山委員	全体的な避難計画を踏まえて他にできることはなかったか。
釣賀課長	全体的なものについては、防災の観点からの検討が必要であると考えている。

萩山委員	市全体として問題点の共有が必要ではないか。
大野建設部長	今後、市全体で考えていきたい。
谷口委員	市から県へ要望した事業か。
釣賀課長	県と協議した上で実現した事業である。
都市計画課 萩山委員	原子力災害時避難円滑化モデル実証公園整備事業費について。今後の事業計画は。
浜本課長	今年度は設計をし、来年度からの2か年で舗装工事を実施する。
萩山委員	年度ごとの事業費は。
浜本課長	今年度は1,000万円、来年度からの2か年で15,000万円を予定している。
萩山委員	避難所として他に整備が必要な箇所はなかったか。
浜本課長	公園内の園路の改修を考えている。
萩山委員	避難誘導看板の設置等は事業に含まれているか。
浜本課長	事業の窓口になっている地域防災課と協議を進めていく。
上下水道課	<案件外質問>水道事業について。
上坊寺委員	2031年度まで延べ70キロメートル、総事業費62億円を見込んでいる老朽管工事の優先順位は。
布野課長	法定耐用年数40年が経過したもの、指定避難所など重要拠点への連絡管、漏水が多いビニール管の3点を優先的に整備する。
上坊寺委員	漏水等による損失の対策にかかる費用はどの程度まで負担することが可能か。
布野課長	経営戦略を策定し計画的に対策を講じていく。
上坊寺委員	計画を前倒ししてでも老朽管の工事は必要か。
布野課長	収支のバランスをみながら、老朽管の更新工事を進めていきたいと考え

	ている。
上坊寺委員	社会情勢に応じた変更は考えられるか。
布野課長	社会情勢に応じて料金収入、更新管路の変更などの見直しを行っている。
北委員	<p><案件外質問>下水道特別会計について。</p> <p>来年度から移行する企業会計への準備は進んでいるか。</p>
布野課長	今年度予算を企業会計にした場合の試算を行う等、スムーズに移行できるよう準備を進めている。
北委員	企業会計へ移行することによる変更点は。
布野課長	経営状況が明確になることへの対応が必要になる。
北委員	一般会計からの繰入れは可能か。
布野課長	基準内の繰入れは認められている。

個人別賛否一覧（賛否が分かれた議案のみ）

案件名		自民同志会				無党派
		北 宣 市	松 原 博 之	上 坊 寺 勇 人	萩 山 峰 人	谷 口 貞 夫
議案第50号	令和元年度氷見市一般会計補正 予算（第3号）	○	—	○	○	×

※「○」は賛成 「×」は反対 「退」は退席 「欠」は欠席

※委員長は表決に加わらないため「—」と表示してあります。